



利用者さんやご家族だけでなく、ケアマネジャーや他事業所の方、これから看護を学ぶ学生へ。

No.11では、手ぬぐいが日々の訪問や入浴支援、実習、法人イベントなど、さまざまな出会いの場で訪問看護を伝える様子をご紹介します。

暑さ対策としても活躍しながら、目に留まった方との自然な会話や、新たなつながりが生まれています。

01 訪問看護ステーションソレイユ 様（大阪府）



手ぬぐいでクールダウン

猛暑が続いていたので、熱中症予防のため、手ぬぐいにアイスノンを入れて首元などに巻きました。

小さいお子さんがいたお宅では、ほっかむりをして見せてくれました。



02 訪問看護ステーション仁風荘 様（鳥取県）



手ぬぐいかぶって頑張るぞ～

日々の訪問先、法人内イベント等。

訪問先で「かわいいね～」 「（訪問看護業界）すごいね」と声をかけられた。他事業所の方から手ぬぐいをきっかけに声をかけていただき、訪問看護のアピールができた。SNS投稿に関しては、今後の投稿を予定している。

03 公立野辺地病院訪問看護ステーション 様（青森県）



防災意識高めよう！

ステーションでの掲示。

大学の在宅看護実習の際に、看護協会のPRとして使用しました。



けいわ訪問看護ステーション 佐伯 様（大分県）



新規訪問頑張ります！

日々の訪問や移動中。訪問時入浴支援等で活用。
新規利用者ケアマネと訪問先で合流時にPRしました。
良いですね！私も欲しいですと言われました。



よこすか訪問看護ステーション 様（神奈川県）



フロントガラスでアピール！



首元アピール！

夏場の訪問時に活用しています。手拭いを首に巻き、汗をふきふき移動し、車に戻り、車内で速乾なのが何より素晴らしいと感じます。今後は災害に関するイベント時に紹介予定です。

とてもいい企画であったと思います。

当ステーションでは後日活用の予定もあり、不十分で申し訳ありません。10月のイベント時に更なる活用をさせていただきます！

今回のご報告からは、暑さ対策や日々のケアに役立つだけでなく、手ぬぐいを目にした利用者さんやご家族、ケアマネジャー、他事業所の方、そして看護を学ぶ学生へと、訪問看護を知る輪が広がっていることが伝わってきました。

実際に使い、身につけているからこそ生まれる自然な会話やつながりも、この企画の大切な成果です。

さらに、SNSでの発信や秋の防災イベントなど、これからの活用も予定されているようです！

“訪問看護の風”は、季節を越えて、次の人、次の場所へ。

皆さまの工夫に心より感謝するとともに、今後の活動報告も楽しみにお待ちしております！



活動報告フォームは
こちら

URL <https://forms.gle/FoE8qR744dkLV1Jd6>

ご報告いただきたい内容

- ☒ 活動の内容（300字以内）
- ☒ 活動のお写真
- ☒ お写真のタイトル
- ☒ その他、ご感想など

